

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2392100042
事業所名	グループホーム千姫

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2）	評価
	年間4回の認知症カフェを開催しているが、そのあり方(今後の方向性)に関して運営推進会議で討議している。 ホーム夏祭りには、葵将武隊や和太鼓集団、子供会役員等がボランティアで参加し、祭りを盛り上げている。 祭りの日には10を超える家族が来訪し、総勢70名に及ぶ盛況ぶりである。	○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3）	評価
	毎偶数月に運営推進会議を開催している。 この1年間、家族と知見者の参加がなく形骸化の傾向がみられるが、「身体拘束適正化対策委員会」を兼ねる時には、新たな話題によって会議が活性化している。	○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：4）	評価
	運営推進会議には、毎回地域包括支援センターの職員が参加している。 市の介護相談員を受け入れており、毎月2名の相談員がホームを訪問して利用者の意見や要望を聞き取っている。 管理者が、市のグループホーム小部会の活動にも参加している。	○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6）	評価
	運営推進会議への参加を呼び掛けているが、家族の参加は得られていない。 毎月家族宛に発送していた「連絡文書」を廃止し、代案としてメール配信を検討している。 家族の意見や要望は、来訪時やホームイベントへの参加時に聞き取っている。	○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	R元年度
総合評価	○	○	○	○	○	◎	○	◎	○	×	○